

プログラム 第1日目 10月18日(金)

第1・2会場 1F 白鳥ホール(北)・(南)

9:00~9:50 理事長特別講演
 「認知症の共生と予防に向けて～一般社団法人日本認知症予防学会の果たす役割～」
 座長：北村 伸（仁寿会 中村病院）
 演者：浦上 克哉（日本認知症予防学会理事長/鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）

9:50~10:20 オーバービュー
 「認知症予防のエビデンス」
 座長：阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 神経病態内科学（神経内科））
 演者：櫻井 孝（第9回日本認知症予防学会会長/国立長寿医療研究センター・もの忘れセンター）

10:30~11:00 CTAD 報告
 「CTAD 報告 2018：血液バイオマーカー元年」
 座長：辻 正純（辻内科循環器科歯科クリニック）
 演者：岩田 淳（東京大学医学部附属病院 脳神経内科）

第1会場 1F 白鳥ホール(北)

12:10~13:00 ランチョンセミナー 1
 「認知症予防を見据えた高齢者糖尿病と肥満の管理」
 座長：神崎 恒一（杏林大学 医学部 高齢医学）
 演者：荒木 厚（東京都健康長寿医療センター糖尿病・代謝・内分泌内科）
 共催：ニプロ株式会社

13:10~15:10 シンポジウム 1
 「エビデンス創出委員会」
 座長：阿部 康二（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 神経病態内科学（神経内科））
 鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 脳神経内科）

- S1-1 睡眠障害・認知症予防のための睡眠衛生指導と認知行動療法
野田 明子（中部大学大学院生命健康科学研究科）
- S1-2 認知症、及び、予防に対する園芸療法の役割
西野 憲史（医療法人ふらて会 西野病院）
- S1-3 アロマセラピーによる認知症予防効果の検討
浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）
- S1-4 筆記療法の認知症予防エビデンス創出活動のための予備実験 進捗報告
田中 克明（コクヨ株式会社/同志社大学）
- S1-5 認知症予防専門士介入プロジェクトの開始
根本 正樹（京都認知症研究所）

15:15~17:15 シンポジウム 2
「糖尿病と認知症」
 座長：梅垣 宏行（名古屋大学大学院 医学系研究科 総合医学専攻発育・加齢医学講座
 （地域在宅医療学・老年科学））

- S2-1 糖尿病における認知機能障害の特徴、評価法、危険因子
 荒木 厚（東京都健康長寿医療センター）
- S2-2 薬物療法の考え方
 竹屋 泰（大阪大学大学院医学系研究科 老年・総合内科）
- S2-3 高齢糖尿病患者における認知症予防のための非薬物的介入
 渡邊 一久（名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学）
- S2-4 糖尿病を背景とした認知症のアミロイド・タウ PET を用いた病型分類
 羽生 春夫（東京医科大学 高齢総合医学分野）

17:20~19:20 シンポジウム 3
「睡眠障害」
 座長：野田 明子（中部大学大学院生命健康科学研究科）
 塩見 利明（愛知医科大学 名誉教授）

- S3-1 睡眠健康指導からアプローチする認知症予防
 宮崎 総一郎（中部大学生命健康科学研究所）
- S3-2 睡眠障害と認知・情動機能
 菱川 望（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科）
- S3-3 認知症疾患における睡眠障害と分子マーカーの動態
 池田 将樹（群馬大学大学院医学系研究科 脳神経内科学）
- S3-4 睡眠薬が認知機能・運転技能に与える影響
 岩本 邦弘（名古屋大学大学院医学系研究科 発達老年精神医学分野）
- S3-5 睡眠障害および認知症と血圧変動・高血圧
 永井 道明（広島市立安佐市民病院 総合診療科兼循環器内科）
- S3-6 高齢者における睡眠モニタリング
 宮田 聖子（名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学分野）

第2会場 1F 白鳥ホール（南）

12:10~13:00 ランチョンセミナー 2
「ブレインフレイルから考える認知症予防と栄養管理～食欲と腸内細菌に特化した機能性食の選択～」
 座長：浦上 克哉（鳥取大学医学部保健学科生体制御学講座）
 演者：水野 英彰（悦伝会目白第二病院）

共催：テルモ株式会社

13:10~15:10 シンポジウム 4

「社会的孤立と社会参加」

座長：藤原 佳典（東京都健康長寿医療センター もの忘れ外来）
島田 裕之（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター）

S4-1 社会的孤立・社会参加の実態と関連要因

齊藤 雅茂（日本福祉大学社会福祉学部/日本福祉大学健康社会研究センター）

S4-2 社会的孤立・社会参加と健康

桜井 良太（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム）

S4-3 身体、知的、社会活動を通じた地域密着型の認知症予防プログラムによる効果検証

李 相侖（国立長寿医療研究センター）

S4-4 生涯学習を通じた社会参加型認知症予防～知的活動と社会交流に着目して

藤原 佳典（東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム）

15:15~17:15 シンポジウム 5

「認知症による徘徊予防のための現状と課題」

座長：櫻井 孝（国立長寿医療研究センターもの忘れセンター）
鈴木 隆雄（桜美林大学 老年学総合研究所）

S5-1 認知症等による高齢者の行方不明の動向

斎藤 民（国立長寿医療研究センター）

S5-2 認知症高齢者における徘徊の発生予測に関する研究

鄭 丞媛（新見公立大学健康科学部地域福祉学科）

S5-3 家族の視点からの見守りに関する研究

三浦 聖子（国立長寿医療研究センターもの忘れセンター）

S5-4 誰もが命を救うことのできる「認知症の人にもやさしいまち」を目指して
～地域における認知症の人の見守り対策の現状と課題～

吉田 紗耶（社会福祉法人東浦町社会福祉協議会 東浦町高齢者相談支援センター）

17:20~19:20 シンポジウム 6

「認知症予防からみた高齢者の運転」

座長：島田 裕之（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター）
岡本 努（自動車安全運転センター）

S6-1 高齢運転者の現状と課題～運転寿命を延伸するためには

岡本 努（自動車安全運転センター）

S6-2 高齢ドライバ運転・人間特性データベース「Dahlia」から見た認知機能低下と
運転行動

青木 宏文（名古屋大学未来社会創造機構 モビリティ社会研究所/
名古屋大学未来社会創造機構 オープンイノベーション推進室）

S6-3 運転時データから捉える心身の“状態変化”

小峰 秀彦（産業技術総合研究所 自動車ヒューマンファクター研究センター）

S6-4 運転寿命延伸に関する介入プログラムの効果

石井 秀明 (国立長寿医療研究センター老年学・社会科学センター 予防老年学研究部
健康増進研究室)

第3会場 3F 431+432

10:30~11:15 特別講演 1

「認知症予防のためのフレイル対策～認知的フレイルとは～」

座長：黒沢 洋一 (鳥取大学医学部医学科健康政策医学分野)

演者：荒井 秀典 (国立長寿医療研究センター理事長)

共催：株式会社ツムラ

11:15~12:00 特別講演 2

「認知症予防における栄養の役割」

座長：山田 律子 (北海道医療大学地域保健看護学)

演者：葛谷 雅文 (名古屋大学大学院医学系研究科地域在宅医療学・老年科学教室)

共催：株式会社ツムラ

12:10~13:00 ランチョンセミナー 3

「認知症診療でみられる生活習慣病・身体合併症への対応・治療
～実臨床でどのように考え治療を進めたらよいか～」

座長：継 泰城 (福祉村病院)

演者：川畑 信也 (八千代病院 愛知県認知症疾患医療センター)

共催：第一三共株式会社

13:10~14:20 口演 1 「認知症の神経心理検査」

座長：堤本 広大 (国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部)

評価委員：伊澤 幸洋 (福山市立大学)

O1-1 認知機能の理解を促す神経心理検査研修プログラムの有用性

竹田 伸也¹⁾、坂野 優香²⁾、加川 栄美³⁾、杉本 大貴²⁾、藤井 美美²⁾、木村 藍²⁾、櫻井 孝²⁾

1)鳥取大学 学術研究院医学系部門、2)国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、3)EP総合

O1-2 軽度認知障害 (MCI) を判断する神経心理検査 (MoCA-J) の変法

飯塚 宏

医療法人済衆館 済衆館病院 脳神経外科

O1-3 認知機能検査における MCI due to AD と MCI due to DLB の相違

吉村 梢恵¹⁾、島倉 民江¹⁾、阿部 由美子¹⁾、矢島 隆二^{1,2)}、成瀬 聡^{1,2)}

1)医療法人新成医会 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 認知症疾患医療センター、
2)医療法人新成医会 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 脳神経内科

O1-4 アルツハイマー型認知症 (AD) の症状及び重症度の時系列変化を評価する：
ABC 認知症スケール (ABC-DS) の評価方法と特性

菊池 隆¹⁾、和田 健二²⁾、亀山 祐美³⁾、森 崇洋¹⁾、秋下 雅弘³⁾、中村 佑⁴⁾

1)(公財)神戸医療産業都市推進機構 医療イノベーション推進センター データサイエンス研究本部 医学統計部、
2)川崎医科大学 認知症学、3)東京大学大学院医学研究科 加齢医学、4)香川大学医学部 精神神経医学講座

- 01-5 介入時期による神経心理検査の変化および経過
平田 和晃¹⁾、阿志賀 大和²⁾、蓮子 浩行¹⁾、今野 公和¹⁾
1)こんの脳神経クリニック、2)国際医療福祉大学成田保健医療学部言語聴覚学科
- 01-6 軽度認知障害を検出するためのコンピューター式スクリーニング検査法の開発
小橋 悠輝、河月 稔、勝部 史也、古川 翔太、三谷 圭右、澤口 安男、三谷 且哉、
高村 歩美、浦上 克哉
鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座
- 01-7 MoCA-J と脳内アミロイド蓄積量および脳糖代謝の関連
和田 敦子¹⁾、木村 成志¹⁾、麻生 泰弘¹⁾、軸丸 美香¹⁾、藪内 健一¹⁾、石橋 正人¹⁾、堀 大滋²⁾、
松原 悦朗¹⁾
1)大分大学医学部神経内科学講座、2)新別府病院神経内科

14:20~15:20 口演 2 「軽度認知障害 1」

座 長：川井 元晴（山口大学大学院医学系研究科臨床神経学講座）
評価委員：菱川 望（岡山大学病院 脳神経内科）

- 02-1 手段的日常生活動作の低下による軽度認知障害発生の予測：4年間の縦断研究
牧野 圭太郎、李 相侖、裴 成琉、新海 陽平、千葉 一平、片山 脩、原田 健次、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 02-2 正常な認知機能に回復した軽度認知障害(MCI)を有する高齢者のライフスタイルの
経時的変化パターンの分類—MCI タイプ別の検討—
片山 脩、李 相侖、裴 成琉、牧野 圭太郎、千葉 一平、新海 陽平、原田 健次、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 02-3 身体活動・知的活動の多寡と軽度認知障害の関連
栗田 智史、土井 剛彦、堤本 広大、中窪 翔、金 珉智、石井 秀明、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部
- 02-4 軽度認知障害 (MCI) 患者の運動機能と認知機能の関係性について
赤城 圭佑¹⁾、齋藤 弘¹⁾、中村 大祐¹⁾、田口 真衣¹⁾、水瀬 光汰¹⁾、森内 雅哉¹⁾、立石 裕美¹⁾、
大園 篤¹⁾、西山 真史¹⁾、菅原 仁²⁾、太箸 俊宏²⁾
1)辻内科循環器科歯科クリニック リハビリテーション科、2)東京工科大学 医療保健学部 理学療法学科
- 02-5 軽度認知障害 (MCI) 39 例の認知機能に対する抑肝散加陳皮半夏の臨床報告
—投与 6 カ月の評価— 第 3 報
松本 正人
まつもと脳神経・内科クリニック
- 02-6 ダンスプログラム、楽器演奏プログラムが認知機能に及ぼす効果と関連要因
—ランダム化比較試験による検討—
土井 剛彦、堤本 広大、中窪 翔、金 珉智、栗田 智史、石井 秀明、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター 予防老年学研究部

15:20~16:20 口演 3 「軽度認知障害 2」

座 長：木村 成志（大分大学医学部神経内科）
評価委員：辻 美帆（医療法人社団 翔洋会）

- 03-1 軽度認知障害における配偶者との死別と認知機能低下との関連性：後ろ向き
コホート研究
杉本 大貴^{1,2,3)}、小野 玲³⁾、木村 藍^{1,2)}、佐治 直樹¹⁾、新飯田 俊平²⁾、鳥羽 研二¹⁾、櫻井 孝¹⁾
1)国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、2)国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター、
3)神戸大学大学院保健学研究科
- 03-2 『小規模デイサービスにおける認知症予防・改善への取り組み』～HDS-R における
年 3 点以上の変動要因についての考察～
今田 千恵美、折橋 佳子、中部 初恵、古川 和幸
合同会社 優悠 デイサービス幸せの時間

- 03-3 認知症専門外来及び NPO 法人認知症予防・生き方支援センターハルカゼとの連携による MCI 個別早期介入の効果の検討
津野田 尚子¹⁾、山本 理恵^{2,3)}、泉 里加子^{2,3)}、武内 美智子^{1,2,3)}、濱本 洋典²⁾、堀田 牧^{2,4)}、津野田 裕子^{2,3)}
1) (医) 医誠会 みつぐまち診療所、2) NPO法人認知症予防生き方支援センターハルカゼ、3) (医) 医誠会介護老人保健施設みつぐ苑、4) 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室
- 03-4 NPO 法人認知症予防・生き方支援センター HARUKAZE(ハルカゼ)における MCI の個別的早期介入の試み～開始 1 年をふり返る～
山本 理恵¹⁾、泉 里加子^{1,3)}、武内 美智子^{1,2,3)}、濱本 洋典¹⁾、堀田 牧^{1,4)}、津野田 裕子^{1,3)}、津野田 尚子^{1,2,3)}
1) NPO法人認知症予防生き方支援センターHARUKAZE (ハルカゼ)、2) (医) 医誠会 みつぐまち診療所、3) (医) 医誠会 介護老人保健施設みつぐ苑、4) 大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室
- 03-5 地域在住高齢者の多剤併用の状態および軽度認知障害、フレイルとの関係：大規模高齢者コホート研究
李 相侖、裴 成琉、牧野 圭太郎、原田 健次、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、島田 裕之
国立長寿医療研究センター予防老年学研究部
- 03-6 複合的運動プログラムによる介入研究の効果検証：二重課題の結果
李 相侖¹⁾、裴 成琉¹⁾、原田 健次¹⁾、牧野 圭太郎¹⁾、千葉 一平¹⁾、片山 脩¹⁾、新海 陽平¹⁾、原田 和弘^{1,2)}、島田 裕之¹⁾
1) 国立長寿医療研究センター予防老年学研究部、2) 神戸大学 大学院人間発達環境学研究科

16:20～17:10 口演 4 「認知症とフレイル」

座 長：橋立 博幸（杏林大学保健学部理学療法学科）

評価委員：片山 脩（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター）

- 04-1 認知的フレイルと大脳白質病変の関連性
杉本 大貴^{1,2,3)}、小野 玲³⁾、木村 藍^{1,2)}、佐治 直樹¹⁾、新飯田 俊平²⁾、鳥羽 研二¹⁾、櫻井 孝¹⁾
1) 国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、2) 国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター、3) 神戸大学大学院保健学研究科
- 04-2 文字位置照合課題はフレイル早期発見の指標となりうるか—MoCA-J の結果との比較検討—
安倍 あき子¹⁾、池田 晋平¹⁾、酒井 弘美¹⁾、石橋 仁美¹⁾、伊藤 公一¹⁾、日下 さと美²⁾、忽那 俊樹²⁾、楠本 泰士²⁾、土屋 順子²⁾、中山 孝²⁾、梅田 勝³⁾
1) 東京工科大学医療保健学部作業療法学科、2) 東京工科大学医療保健学部理学療法学科、3) 東京工科大学医療保健学部
- 04-3 日常の身体、知的、社会的活動の実施は高齢者の大脳皮質の菲薄化を抑制できるのだろうか
裴 成琉、李 相侖、原田 健次、牧野 圭太郎、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 04-4 AI による要介護認定と認知症の発症予測
島田 裕之、李 相侖、牧野 圭太郎、裴 成琉、新海 陽平、千葉 一平、片山 脩、原田 健次
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 04-5 軽度認知障害 (MCI) 及びアルツハイマー型認知症患者 (AD) におけるサルコペニア有症率及び構成因子に関する検討
木村 藍^{1,2,3)}、杉本 大貴^{1,2)}、佐治 直樹¹⁾、新飯田 俊平²⁾、鳥羽 研二¹⁾、櫻井 孝^{1,3)}
1) 国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、2) 国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター、3) 名古屋大学大学院 医学系研究科

17:10~18:10

口演5 「社会的フレイルと孤立」

座長：牧迫 飛雄馬（鹿児島大学 医学部保健学科）

評価委員：若松 直樹（新潟リハビリテーション大学大学院 リハビリテーション研究科
東京サテライトキャンパス）

O5-1 社会的フレイルがアルツハイマー病発症に与える影響

堤本 広大、土井 剛彦、中窪 翔、金 珉智、栗田 智史、石井 秀明、島田 裕之
国立長寿医療研究センター予防老年学研究部

O5-2 社会的フレイルから見るアルツハイマー型認知症（AD）予防

野口 亜美梨¹⁾、神澤 孝夫²⁾、空井 沙綾¹⁾、森田 詠子¹⁾、清水 みどり¹⁾、美原 盤³⁾
1)公益財団法人 脳血管研究所附属美原記念病院 認知症疾患医療センター、
2)公益財団法人 脳血管研究所附属美原記念病院 認知症疾患医療センター長、
3)公益財団法人 脳血管研究所附属美原記念病院 院長

O5-3 高齢者の認知症は配偶者の体調不良によって初めて表面化することも多い

星野 将隆
船橋総合病院 脳神経内科

O5-4 地域レベルのソーシャルキャピタルと認知機能低下との関連：population-based データによるマルチレベル分析

村山 洋史¹⁾、宮前 史子²⁾、宇良 千秋²⁾、佐久間 尚子²⁾、杉山 美香²⁾、稲垣 宏樹²⁾、岡村 毅²⁾、
栗田 圭一²⁾
1) 東京大学高齢社会総合研究機構、2) 東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チーム

O5-5 離島地域在住高齢者の社会活動と認知機能との関連

橋本 和子
島根県立大学 大学院看護学研究科 地域保健学専攻

O5-6 社会的活動と認知症発症の関連

金 ミン智、土井 剛彦、堤本 広大、中窪 翔、栗田 智史、石井 秀明、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部

18:10~19:20

口演6 「まちづくり」

座長：旭 俊臣（旭神経内科リハビリテーション病院）

評価委員：杉本 大貴（国立長寿医療研究センター もの忘れセンター）

O6-1 認知症ケア・予防における地域支援に向けての取り組み～地域生活支援者を支えていくために～

岡藤 農、麻上 千鳥
医療法人社団 季朋会 王司病院

O6-2 認知機能等の低下した高齢者への大規模集合住宅地の地域拠点での日常生活支援

杉山 美香、宮前 史子、釘宮 由紀子、岡村 睦子、森倉 三男、岡村 毅、小川 まどか、
枝広 あや子、宇良 千秋、稲垣 宏樹、栗田 圭一
東京都健康長寿医療センター研究所 自立促進と精神保健研究チームO6-3 「通いの場」参加は認知症予防に向けた新たな社会参加の地域づくりにつながるか？
—JAGES 2013-2016 パネルデータ分析—竹田 徳則¹⁾、平井 寛²⁾、加藤 清人³⁾、林 尊弘¹⁾、村田 千代栄⁵⁾、斎藤 民⁵⁾、近藤 克則^{4,5)}
1) 星城大学リハビリテーション学部、2) 山梨大学大学院総合研究部生命環境学域、
3) 平成医療短期大学リハビリテーション科、4) 千葉大学予防医学センター、5) 国立長寿医療研究センター老年社会科学研究部

O6-4 認知症予防ゲームリーダー養成講座修了者の認知症や認知症の人に対する意識の変化～予防と共生社会、まちづくりへの気づき～

神内 千恵子
NPO法人 認知症予防ネット

O6-5 地域イベントで仕掛ける認知症予防の“むらづくり”と“じぶんづくり”

岩崎 雅彦^{1,2,3)}
1) 岡田久次郎まつり実行委員会、2) 岡田西村獅子保存会、3) 丸亀市消防団第13分団

- 06-6 千葉県松戸市における認知症になっても住みやすい町づくり
旭 俊臣
旭神経内科リハビリテーション病院
- 06-7 「予防と支え合いの出来る町」ははじめの一步を進めるために～アンケート「認知症になっても住み続けられる町とは」を取り組んで～
伊藤 米美¹⁾、溝部 夏子¹⁾、古和 久朋²⁾、熊谷 涼子²⁾、高田 寛子³⁾
1) 認定NPO法人認知症予防ネット神戸、2) 神戸大学大学院保健学研究科、3) 御影北ふれあいのまちづくり協議会

第4会場 4F 141+142

10:30～11:20 口演7 「予防教室1」

座長：李 相侖（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
予防老年学研究部 長寿コホート研究室）
評価委員：小田 史郎（北翔大学）

- 07-1 健康活動促進プログラムの実践が高齢者の白質神経線維の結合性に及ぼす影響：
無作為化比較試験
裴 成琉、李 相侖、原田 健次、牧野 圭太郎、千葉 一平、片山 脩、新海 陽平、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
- 07-2 とっとり方式認知症予防プログラムの開発研究
古川 翔太¹⁾、河月 稔¹⁾、勝部 史也¹⁾、小橋 悠輝¹⁾、吉野 知子²⁾、景山 裕子³⁾、中原 孝訓³⁾、
有富 千帆³⁾、向井 京子²⁾、浦上 克哉¹⁾
1) 鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座、2) 鳥取県福祉保健部 ささえあい福祉局 長寿社会課、
3) 伯耆町 健康対策課
- 07-3 地域住民の認知機能低下の予防に対する取り組み
渡邊 桃子¹⁾、玉木 聡¹⁾、芝田 博文¹⁾、松岡 友絵¹⁾、鶴飼 克行²⁾
1) 社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院 リハビリテーション科、
2) 社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院 老年精神科
- 07-4 千葉県松戸市における介護予防教室
旭 俊臣
旭神経内科リハビリテーション病院
- 07-5 「健康で長生きするための実践講座」受講者の食生活と運動状況
三浦 康代¹⁾、福田 章²⁾、相馬 妹子³⁾、松原 緋紗子²⁾、平田 和美²⁾
1) 奈良学園大学保健医療学部、2) NPO法人認知症予防サポートネット、3) 介護老人施設鴻池荘

11:20～12:00 口演8 「予防教室2」

座長：杉山 美香（東京都健康長寿医療センター研究所）
評価委員：裴 成琉（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
予防老年学研究部）

- 08-1 本人・家族を中心とした認知症予防～健常者・MCI・認知症の人達が参加する予防
教室の取り組み～
伊藤 米美¹⁾、稲波 悦子¹⁾、藪田 恵¹⁾、松井 左知子¹⁾、龍野 洋慶²⁾
1) 認定NPO法人認知症予防ネット神戸、2) 神戸大学医学部保健学科
- 08-2 認知症専門病院の作業療法士が創る認知症予防教室～社会脳の活用による
まちづくりと生活の中で続けていけることを目指して～
稲橋 秀樹、小林 祐子、石川 英樹、藪田 沙織、小林 柚香
医療法人社団心の絆連田よつば病院 QOL推進部
- 08-3 当院における認知症予防への取り組み～MCIクラブの活動報告と今後の課題～
藤 洋一郎、三ヶ島 皐平、松本 祐輔、岸野 浩二、諸上 大資、中尾 文昭、小副川 学
おそえがわ脳神経内科

08-4 認知症を予防するゲーム＝「みんなの認知症予防ゲーム」

加藤 良江
一般社団法人みんなの認知症予防ネット

12:10～13:00 ランチョンセミナー 4

「フェノール化合物に焦点を当てたアルツハイマー病に対する疾患修飾へのアプローチ」

座長：北村 伸（仁寿会 中村病院）
演者：小野 賢二郎（昭和大学医学部内科学講座脳神経内科学部門）

共催：小林製薬株式会社

13:10～14:00 口演 9 「認知症の多職種協働 1」

座長：原 祥子（鳥根大学 医学部 看護学科）
評価委員：小徳 美千子（社会福祉法人真誠会 小規模多機能型居宅介護「浜の絆」）

09-1 医師・臨床検査技師・作業療法士が連携した認知症に関する健康教室

三浦 里織¹⁾、川又 寛徳¹⁾、北爪 しのぶ¹⁾、三橋 祐平¹⁾、堀越 裕子¹⁾、田中 善信¹⁾、
五百川 和明¹⁾、豊川 真弘¹⁾、小川 一英^{1,3)}、矢吹 省司²⁾
1) 福島県立医科大学 新医療系学部設置準備室、2) 福島県立医科大学 整形外科科学講座、
3) 福島県立医科大学 血液内科学講座

09-2 地域包括ケア病棟における介護士 看護師の協働～せん妄アセスメントツール DELTA を用いて～

中野 明子、小池 真代
社会医療法人 愛生会 上飯田第一病院

09-3 臨床検査技師における認知症との関わり方 地域活動への参加から見てきたもの

谷中 弘一¹⁾、荒川 正子²⁾、奥山 啓子³⁾、枝 明日美⁴⁾、渡辺 佳津子⁵⁾、岡本 その子³⁾、及川 信次¹⁾
1) 獨協医科大学病院 臨床検査センター、2) 地方独立行政法人 栃木県立リハビリテーションセンター 検査科、
3) 栃木県立衛生福祉大学校 臨床検査学部、4) 栃木県立がんセンター 検査技術科、
5) とちぎメディカルセンターしもつが 臨床検査センター

09-4 急性期循環器病院における認知症ケアチームの介入が看護師の介護負担に与える影響

横谷 弘子¹⁾、内藤 喜隆²⁾、姫野 麻菜美²⁾、石口 祥夫²⁾、森田 孝子³⁾、大久保 優³⁾、玉木 俊治⁴⁾、
池田 知聖⁵⁾、清水 一紀⁶⁾
1) 心臓病センター榊原病院 看護部、2) 心臓病センター榊原病院 リハビリテーション室、
3) 心臓病センター榊原病院 薬剤部、4) 心臓病センター榊原病院 臨床検査室、
5) 心臓病センター榊原病院 医療福祉相談室、6) 心臓病センター榊原病院 糖尿病内科

09-5 若年性アルツハイマー病患者に岡山県認知症地域連携クリティカルパス（倉敷市パスポート）を用いた支援

久徳 弓子¹⁾、三原 雅史¹⁾、西橋 佳花¹⁾、西山 順子²⁾、砂田 芳秀¹⁾
1) 川崎医科大学認知症疾患医療センター、2) 介護保険事業所こじま

14:00～14:50 口演 10 「認知症の多職種協働 2」

座長：井手 芳彦（社会医療法人財団 白十字会 佐世保中央病院
認知症疾患医療センター）
評価委員：伊藤 道美（鳥取県米子市筒徳地域包括支援センター）

010-1 地域包括ケア病棟での転倒転落予防の取り組みについて～行動分析に基づいたアセスメントシートを用いて

山田 慎也、白上 昇、松井 千恵
社会医療法人 愛生会 総合上飯田第一病院

- 010-2 当院における認知症ケアサポートチームの取り組み
伊藤 由美¹⁾、三浦 洋平¹⁾、高橋 明子¹⁾、星 大飛²⁾、松井 茜²⁾、今関 良子³⁾、瀧澤 俊也³⁾
1) 東海大学医学部付属病院 看護部、2) 東海大学医学部付属病院 患者支援センター、3) 東海大学医学部付属病院 神経内科
- 010-3 在宅復帰に不安を抱える筋萎縮性側索硬化症患者への退院支援～ACP を実践して～
岡安 一樹^{1,2,3)}、石田 彰浩¹⁾、間庭 康順¹⁾、森本 祐介¹⁾、藤本 宗平³⁾、久徳 弓子²⁾
1) 一般財団法人 共愛会 芳野病院 リハビリテーション科、2) 川崎医科大学 神経内科学、
3) 一般財団法人 共愛会 芳野病院 外科
- 010-4 回復期リハビリ病棟での多職種共同で行う病棟アクティビティの取り組みについて
青木 信吾
医療法人ふらて会 西野病院 リハビリテーション科
- 010-5 多職種と連携しておこなった地域に向けた認知症予防活動～認知症予防専門士としての取り組み～
安倉 央^{1,2)}、白神 千枝美³⁾、小林 正和⁴⁾、甲斐 麻美子²⁾、守安 洋子¹⁾、江川 孝²⁾、高橋 正志¹⁾
1) マスカット薬局 倉敷店、2) 福岡大学薬学部 臨床薬学教室、3) 倉敷市倉敷西高齢者支援センター、
4) 倉敷市大高齢者支援センター

14:50～16:20 口演 11 「認知症の人・家族への支援」

座 長：村山 洋史（東京大学高齢社会総合研究機構）
評価委員：山田 律子（北海道医療大学 看護福祉学部）

- 011-1 認知症デイケア、認知症予防デイケアにおける家族の支援を考える～アンケートを通して 10 回の家族会を振り返る
杉原 初美、梶原 里美、進藤 由紀
社会医療法人 加納岩 日下部記念病院 外来課
- 011-2 東海大学医学部付属病院の認知症ケアサポートチームの活動の現状と課題
三浦 洋平¹⁾、伊藤 由美¹⁾、高橋 明子¹⁾、星 大飛²⁾、今関 良子³⁾、瀧澤 俊也³⁾
1) 東海大学医学部付属病院 看護部、2) 東海大学医学部付属病院 患者支援センター総合相談室、
3) 東海大学医学部内科学系神経内科
- 011-3 在宅介護における排便サポートの取り組み
高橋 友仁
株式会社 舞浜倶楽部 小規模多機能型施設 きはち
- 011-4 当院認知症疾患医療センターにおける家族支援の取り組み
仁科 沙耶¹⁾、涌谷 陽介²⁾、村島 悠香¹⁾、中村 桃子³⁾、村瀬 志穂³⁾、上野 節子³⁾、上田 恵子¹⁾
1) 倉敷平成病院 リハビリテーション部ST科、2) 倉敷平成病院 脳神経内科、3) 倉敷平成病院 認知症疾患医療センター
- 011-5 認知症の人とのアドバンス・ケア・プランニング (ACP) ・人生会議
石原 ちさと¹⁾、藤本 宗平^{1,2)}、小倉 玲子²⁾、萩原 仁美²⁾
1) 一般財団法人 共愛会 老人保健施設 虹、2) 一般財団法人 共愛会 芳野病院
- 011-6 妻の BPSD 対応に悩む夫婦への心理支援～本人と夫への個別対応 2 症例からの考察～
吉武 亜紀^{1,2,4)}、久徳 弓子^{1,3)}
1) 川崎医科大学附属病院 認知症疾患医療センター、2) 川崎医科大学附属病院 臨床心理センター、
3) 川崎医科大学 神経内科学、4) 川崎医療福祉大学 大学院 医療福祉学研究科 臨床心理学専攻
- 011-7 香りで癒す認知症本人と家族～ハーバルケアサポート 3 年間のとりくみ～
鈴木 淑子^{1,2)}、浅羽 美津子²⁾
1) メディカルハーブスクールTOKURA、2) ハーバルケアサポートTOKURA
- 011-8 軽度認知障害及び認知症患者の家族における初期の介護負担感とその経過
村田 璃聖、神谷 正樹、大沢 愛子、宇佐見 和也、清野 和代、増田 悠斗、持山 亮太、
田邊 千裕、植田 郁恵、近藤 和泉
国立長寿医療研究センター リハビリテーション科部

O11-9 浦安市における若年性認知症の方の集い～本人ミーティングから生まれた「語り」と「思い」の実現に向けて～

勢司 博之
株式会社舞浜倶楽部

第5会場 3F 国際会議室

10:30～11:00 教育講演 1

「認知症の包括的診療」

座長：赤津 裕康（名古屋市立大学 地域医療教育学）

演者：神崎 恒一（杏林大学医学部高齢医学）

11:00～11:30 教育講演 2

「認知症と妄想・うつ」

座長：池田 佳生（群馬大学大学院 脳神経内科）

演者：服部 英幸（国立長寿医療研究センター精神科）

11:30～12:00 教育講演 3

「認知症、認知機能低下とポリファーマシー対策」

座長：佐竹 昭介（国立長寿医療研究センター 老年内科）

演者：小島 太郎（東京大学医学部附属病院老年病科）

13:10～13:40 HOT TOPICS 1

「ゲノム情報を活用した認知症予防」

座長：山本 泰司（神戸大学保健管理センター 病態情報学）

演者：池内 健（新潟大学 脳研究所 生命科学リソース研究センター）

13:40～14:10 HOT TOPICS 2

「神戸大学における認知症予防の取り組み」

座長：竹田 徳則（星城大学リハビリテーション学部）

演者：古和 久朋（神戸大学大学院保健学研究科）

14:10～15:10 口演 12 「認知症バイオマーカー（血液・髄液）、脳画像」

座長：池田 将樹（群馬大学大学院医学系研究科脳神経内科学）

評価委員：谷口 美也子（鳥取大学 地域価値創造研究教育機構）

O12-1 拡散テンソル画像（Diffusion Tensor Image）による認知症の画像診断～線維数解析法による評価の試み

後藤 誠¹⁾、内山 大治²⁾、鞆田 義士²⁾、山本 晃義²⁾、阪本 剛³⁾

1)医療法人 藤誠会 後藤クリニック、2)社会医療法人 共愛会 戸畑共立病院 放射線科 画像診断センター、3) (株)Pix-Space

O12-2 A community trial for the prevention of neurodegenerative diseases

Dayan Goodenowe、Vijitha Senanayake、Yasuyo Yamazaki

Prodrome Sciences Inc.

- 012-3 **脳脊髄液の Aβ オリゴマー定量分析によるアルツハイマー型認知症早期診断の可能性**
 澤口 安男、高村 歩美、三谷 且哉、浦上 克哉
 鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座
- 012-4 **アルツハイマー型認知症診断における脳脊髄液バイオマーカー Aβ42 の有用性**
 三谷 且哉、高村 歩美、澤口 安男、浦上 克哉
 鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座
- 012-5 **実は見逃されている血管性認知症の危険因子～Heterozygous HTRA1 mutation c.496 C>T の 1 家系からの考察～**
 山下 徹¹⁾、野崎 洋明²⁾、涌谷 陽介³⁾、田所 功¹⁾、野村 恵美¹⁾、高橋 義秋¹⁾、佐藤 恒太¹⁾、
 菱川 望¹⁾、武本 麻美¹⁾、商 敬偉¹⁾、太田 康之¹⁾、小野寺 理²⁾、阿部 康二¹⁾
 1)岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科、2)新潟大学脳研究所神経内科、3)倉敷平成病院神経内科
- 012-6 **簡易的 MRI アミロイドイメージングの開発**
 米田 哲也¹⁾、篠原 彩恵²⁾、牧野 圭太郎³⁾、李 相侖³⁾、島田 裕之³⁾
 1)熊本大学 大学院生命科学研究部 医療技術科学分野、2)熊本大学 大学院保健学教育部、
 3)国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部
- 15:15～15:45 **教育講演 4**
「神経心理検査のスキルを高めるために押さえておきたい話」
 座長：久徳 弓子（川崎医科大学 神経内科）
 演者：竹田 伸也（鳥取大学大学院医学系研究科臨床心理学専攻）
- 15:45～16:15 **教育講演 5**
「アルツハイマー病の理解と克服に向けて」
 座長：山下 徹（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 脳神経内科学）
 演者：荒井 啓行（東北大学加齢医学研究所）
- 16:15～16:45 **教育講演 6**
「Lewy 小体病関連ガイドラインと核医学画像の役割」
 座長：涌谷 陽介（倉敷平成病院脳神経内科・認知症疾患医療センター）
 演者：鈴木 正彦（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター神経内科）
- 16:45～17:15 **HOT TOPICS 3**
「認知症における身体機能の低下、身体的フレイル」
 座長：小野 玲（神戸大学大学院）
 演者：杉本 大貴（国立長寿医療研究センター もの忘れセンター/
 国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター）
- 17:20～18:20 **口演 13 「認知症の教育・人材育成」**
 座長：大田 秀隆（秋田大学高齢者医療先端研究センター）
 評価委員：木宮 高代（福山平成大学看護学部）
- 013-1 **スウェーデン研修に参加した介護職員が得た「気付き」と「ケアの関わり方」について**
 中島 洋平
 株式会社 舞浜倶楽部 新浦安フォーラム

- 013-2 法人内の他事業所との連携～認知症ケアチームの取り組み～
川上 真苗、管谷 由紀子、丸山 ゆかり
医療法人社団翔洋会 脳リハビリデイサービス 大泉学園はなみずき
- 013-3 認定認知症領域検査技師の役割とその取り組み
麻野 秀一¹⁾、上田 一仁²⁾、是枝 真由美³⁾、大井 茂昭⁴⁾、北林 祥代⁵⁾、井戸田 篤²⁾、山西 八郎²⁾、
田畑 泰弘²⁾、梶 勝史²⁾、竹浦 久司²⁾
1)大阪医科大学附属病院 中央検査部、2)公益社団法人大阪府臨床検査技師会、3)森内クリニック、
4)社会福祉法人大阪府済生会中津病院 検査技術部、5)医療法人厚生医学会厚生会第一病院 臨床検査部
- 013-4 一般社団法人広島認知症予防研究会の取組みと今後の課題について
山川 直樹、下山 直登、竹林 慶史
医療法人好縁会 下山記念クリニック
- 013-5 看護系大学生からみた将来の高齢社会について
木宮 高代
福山平成大学 看護学部看護学科
- 013-6 認知症サポートチーム院内学習会における教育効果の検討
渡邊 一久¹⁾、梅垣 宏行¹⁾、柳川 まどか¹⁾、松原 匡希²⁾、勅使川原 元³⁾、恵川 綾子³⁾、葛谷 雅文¹⁾
1)名古屋大学医学部附属病院老年内科、2)名古屋大学医学部附属病院薬剤部、3)名古屋大学医学部附属病院看護部

18:20～19:20 口演 14 「認知症関連疾患」

座 長：岩田 淳（東京大学医学部附属病院脳神経内科）

評価委員：千葉 一平（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
予防老年学研究部 長寿コホート研究室）

- 014-1 Acceleration of NLRP3 inflammasome by chronic cerebral hypoperfusion
in Alzheimer's disease model mouse
商 敬偉、山下 徹、阿部 康二
岡山大学医学部脳神経内科
- 014-2 ツルレイシ抽出物の認知機能改善作用とその作用機序に関する *in vivo* 評価試験
奥田 充顕^{1,2)}、杉本 八郎³⁾
1)グリーン・テック株式会社、2)京都大学大学院薬学研究科、3)同志社大学生命医科学部
- 014-3 背景病理として Lewy 小体が示唆された大脳皮質基底核症候群の 68 歳男性例
浅原 有揮、宮川 晋治、鈴木 正彦
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター神経内科
- 014-4 腸内環境の変化がパーキンソン病における神経変性に与える影響
澤田 浩秀^{1,2)}、柳本 有二³⁾、小木曾 昇²⁾
1)神戸常盤大学保健科学部医療検査学科、2)国立長寿医療研究センター実験動物管理室、3)神戸常盤大学保健科学部看護学科
- 014-5 早期神経梅毒患者の高次機能障害について
武久 康¹⁾、川口 洋子¹⁾、山口 麻里²⁾、中井 友美²⁾、妹尾 明美²⁾、鶴川 春佳³⁾、守本 佐保³⁾、
小川 さおり³⁾
1)岡山赤十字病院 脳神経内科、2)岡山赤十字病院 皮膚科、3)岡山赤十字病院 リハビリテーション科
- 014-6 消化管出血による貧血でアルツハイマー型認知症へ移行した軽度認知機能障害の
一例
大坂 美鈴¹⁾、片岡 丈人¹⁾、寺川 雄三¹⁾、高平 一樹¹⁾、村上 友宏²⁾、早瀬 仁志²⁾、柏木 基³⁾
1)北海道大野記念病院 脳神経外科、2)北海道大野記念病院 脊椎脊髄外科、3)北海道大野記念病院 神経内科

13:10~14:10 口演 15 「認知症の評価法（その他）」

座長：松村 美由起（東京女子医科大学附属成人医学センター）

評価委員：原田 健次（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
予防老年学研究部 長寿コホート研究室）

O15-1 ペルチェ素子を用いた温冷熱刺激の評価と認知機能との関連

高橋 真悟¹⁾、高橋 大志¹⁾、松尾 仁司¹⁾、児玉 直樹²⁾

1)高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科、2)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科

O15-2 温熱刺激が前頭前野に与える賦活効果

内田 龍佑、高橋 真悟、高橋 大志、田村 拓郎

高崎健康福祉大学 健康福祉学部 医療情報学科

O15-3 脳波の平均周波数と3重相関値によるアルツハイマー型認知症の解析

渡邊 ゆり¹⁾⁵⁾、田中 美枝子¹⁾、小林 洋平²⁾、石井 賢二³⁾、朝田 隆⁴⁾、八木 透⁵⁾、小杉 幸夫¹⁾

1)(株)脳機能研究所、2)ニプロ株式会社、3)東京都健康長寿医療センター研究所、4)東京医科歯科大学、5)東京工業大学

O15-4 在宅高齢者の認知機能変化が示す特徴と支援に関する検討—TDASを用いた10年間の追跡事例をもとに—

福田 敏秀¹⁾、浦上 克哉²⁾

1)高知県立大学 社会福祉学部社会福祉学科、2)鳥取大学 医学部保健学科 生体制御学

O15-5 電子下敷きを用いた電子ドローイングシステムによる認知症スクリーニングの可能性

児玉 直樹¹⁾、佐藤 厚²⁾、田中 克明³⁾、掛 晃幸⁴⁾、川瀬 康裕⁵⁾、當山 房子⁶⁾

1)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科、

2)新潟リハビリテーション大学リハビリテーション学科言語聴覚学専攻、3)コクヨ株式会社、4)株式会社ワコム、

5)川瀬神経内科クリニック、6)福祉ネットワークやえやま

O15-6 かかりつけ医から見た認知症診療（MMSEを中心に）

元森 照夫

社会医療法人財団 天心堂 へつぎ病院

14:10~15:10 口演 16 「認知症の非薬物療法 1」

座長：古川 勝敏（東北医科薬科大学医学部地域医学）

評価委員：滝口 美重（聖路加国際病院）

O16-1 アプローチに焦点をあてた認知症進行予防の能動的+受動的園芸療法ケアマップ

小浦 誠吾¹⁾、池田 明子¹⁾、押川 武志¹⁾、西川 千恵子²⁾、長尾 和穂²⁾、仙波 梨沙¹⁾

1)西九州大学 リハビリテーション学部 リハビリテーション学科、2)社会福祉法人莞爾会

O16-2 高齢者における骨折後リハビリテーションの選択は脳機能にどのように影響するか

三ツ星 紀子¹⁾、持田 茂¹⁾、河月 稔²⁾、森本 兼人¹⁾、浦上 克哉²⁾

1)医療法人 友結会 皆生温泉病院、2)鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座

O16-3 精神科救急病棟に入院する認知症患者への取り組みとその効果

西園 晋明¹⁾、豊永 次郎²⁾、武田 一人²⁾

1)医療法人 社団豊永会 飯塚記念病院、2)医療法人 社団豊永会 飯塚記念病院 内科 腎・生活習慣病センター

O16-4 アルツハイマー病（AD）高齢者の認知機能低下進行過程におけるコミュニケーションツールの1事例—バウムテストを通して—

宮嶋 典子、辻 正純

医療法人社団翔洋会 介護老人保健施設ふきのとう

O16-5 電子楽器サイミスを利用した中重度認知症患者の音楽療法の準備的研究

近藤 瑛佑¹⁾、田部井 賢一²⁾、奥野 竜平³⁾、赤澤 堅造⁴⁾

1)医療法人 中村会 介護老人保健施設あさひな、2)産業技術大学院大学・産業技術研究科、3)摂南大学・理工学部、

4)大阪大学名誉教授

016-6 唾液アミラーゼによる集団音楽療法での個性の可視化～A氏の強みを生かすことができた1例～

尾方 陸望¹⁾、辻 正純²⁾、菅谷 由紀子^{1,2)}、山口 郁博³⁾

1)医療法人社団 翔洋会 脳リハビリデイサービスはなみずき、2)医療法人社団 翔洋会 辻内科循環器科歯科クリニック、
3)東京大学大学院教育学研究科

15:10～16:10 口演 17 「認知症の非薬物療法 2」

座 長：高橋 純子（岩手医科大学 神経内科）

評価委員：石井 秀明（国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
予防老年研究部 健康増進研究室）

017-1 認知症治療病棟におけるグループ回想法の効果—対人交流に着目して—

佐藤 千紘
医療法人慈心会 村上病院

017-2 五感脳トレーニングによる認知機能の効果

武田 規公美¹⁾、西野 仁雄²⁾
1)一般社団法人五感脳トレーニング協会、2)名古屋市立大学

017-3 高齢期の知的活動と認知機能の関連—性差を踏まえた検討—

金 ミン智、土井 剛彦、堤本 広大、中窪 翔、栗田 智史、石井 秀明、島田 裕之
国立長寿医療研究センター 予防老年学研究部

017-4 当院における入院患者を対象とした認知症ケアサロンの有効性と今後の課題

大野 恵子¹⁾、龍神 幸明¹⁾、久留米 孝浩¹⁾、新谷 啓子¹⁾、寺澤 幸美¹⁾、田淵 智恵美²⁾
1)社会医療法人 黎明会 北出病院、2)特別養護老人ホームときわ寮

017-5 回想法の応用～「ふるさと自慢」の効果～

松田 ヒトミ、岩切 浩司、島田 智子、富田 ひとみ、細見 潤
医療法人ハートピア細見クリニック 認知症デイケアかなりあ

017-6 脳トレドリルによる脳機能改善効果の検討

児玉 直樹¹⁾、當山 房子²⁾、糸藤 友子³⁾、長谷川 清³⁾
1)新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科、2)福祉ネットワークやえやま、3)株式会社NeU

16:10～17:20 口演 18 「認知症の非薬物療法 3」

座 長：赤津 裕康（名古屋市立大学大学院医学研究科地域医療教育学）

評価委員：後藤 誠一（医療法人藤誠会 後藤クリニック）

018-1 みんなの認知症予防ゲームの効果

永井 かおり
一般社団法人みんなの認知症予防ネット

018-2 認知症予防ドリルを用いた脳トレーニングの認知機能改善効果に関する検討

矢崎 俊二
新百合ヶ丘総合病院 神経内科

018-3 認知症のためのデジタルセラピーとパーソンセンタードケア

Nick Hird¹⁾、加藤 潤一¹⁾、Samik Ghosh²⁾、Amit Thakur¹⁾、西田 めぐみ³⁾、小野寺 毅³⁾、前田 潔⁴⁾、
尾崎 遠見⁴⁾、島田 千穂⁵⁾、伊東 美緒⁵⁾、Wendy Moyle⁶⁾

1)株式会社Aikomi、2)株式会社SBX、3)株式会社JVCケンウッド、4)神戸学院大学 総合リハビリテーション学部、
5)東京都健康長寿医療センター、6)Menzies Health Institute Griffith University

018-4 軽度認知症患者、軽度認知障害者、認知健常者に対する楽器演奏、音楽療法の介入効果の文献レビュー 第2報

赤澤 堅造^{1,2)}、一ノ瀬 智子³⁾、竹原 直美³⁾、奥野 竜平⁴⁾、前田 義信⁵⁾

1)社会福祉法人 希望の家 先端応用音楽研究所、2)大阪大学名誉教授、3)武庫川女子大学 音楽学部、
4)摂南大学 理工学部、5)新潟大学工学部

018-5 笑いヨガに基づく認知症予防の実証的研究

橋元 慶雄
三重産業保健総合支援センター産業保健相談員

- 018-6 **化粧を施すことが認知症高齢患者に与える影響の検討**
紙子 しのぶ、小城 亜紀子、板谷 美樹、中 亜矢子、田原 詩織、天吞 友紀
公立宇出津総合病院
- 018-7 **個人が楽しく継続して学習できる取り組みに関する一考察**
齋藤 元也¹⁾、城内 あおば²⁾
1)リクルート、2)イーソリューションズ株式会社

17:20~18:30 **口演 19 「認知症ケアシステム」**

座 長：高村 好実（市立宇和島病院 臨床検査科）
評価委員：山下 英美（認知症介護研究・研修大府センター）

- 019-1 **スケールメリットを活かした人財育成「OJT 指導システムの構築」～「仕組み」と「意識」と「環境」づくり～**
竹林 慶史¹⁾、下山 直登²⁾、山川 直樹³⁾
1)医療法人好縁会 教育研修部、2)医療法人好縁会 下山記念クリニック、3)医療法人好縁会 通所リハビリふれあい
- 019-2 **認知症利用者の金銭管理のケアマネジメント**
上田 利枝
一般社団法人 キラメキ社会福祉士事務所
- 019-3 **“学びの場と対話”をベースとする高齢者・認知症ケアへの協働！～学習ほっこり療法に於ける POV ネットワークシステム～**
山下 一郎^{1,2,3)}
1)株式会社 豊田マネージメント研究所、2)有料老人ホーム ミソノピア、3)サービス付き高齢者住宅 フェリーチェ知多
- 019-4 **認知症症状が見られる患者さんへの採血時対応の取り組みと有効性について**
齋藤 千代美
神奈川県立循環器呼吸器病センター 検査科
- 019-5 **当院認知症相談の傾向についての報告**
星 大飛¹⁾、松井 茜¹⁾、内田 敦子¹⁾、今関 良子²⁾、瀧澤 俊也²⁾
1)東海大学医学部付属病院 患者支援センター総合相談室、2)東海大学医学部専門診療科学 神経内科
- 019-6 **若年性認知症者の就労に関する思いと関連施設の実態及び課題**
新山 真奈美¹⁾、夏梅 るいこ²⁾
1)東京工科大学 医療保健学部 看護学科、2)福井大学
- 019-7 **被災後に家族が感じた認知機能低下ともの忘れ外来受診理由・時期について～平成 30 年 7 月豪雨の経験から～**
吉武 亜紀^{1,2,5)}、西橋 佳花^{1,3)}、久徳 弓子^{1,4)}、三原 雅史^{1,4)}、砂田 芳秀^{1,4)}
1)川崎医科大学附属病院 認知症疾患医療センター、2)川崎医科大学附属病院 臨床心理センター、
3)川崎医科大学附属病院 患者診療支援センター、4)川崎医科大学 神経内科学、
5)川崎医療福祉大学 大学院 医療福祉学研究科 臨床心理学専攻

18:30~19:20 **口演 20 「認知症予防と栄養」**

座 長：横山 友里（東京都健康長寿医療センター 研究所）
評価委員：西田 裕紀子（国立長寿医療研究センター）

- 020-1 **L-グルタミン酸ナトリウム（うま味成分）摂取による認知機能に対する影響の検討**
三谷 圭右¹⁾、河月 稔¹⁾、谷口 美也子²⁾、吉田 真太郎³⁾、松本 英希⁴⁾、浦上 克哉¹⁾
1)鳥取大学医学部 保健学科 生体制御学講座、2)鳥取大学地域価値創造研究教育機構、
3)味の素株式会社イノベーション研究所（バイオフィン研究所）、4)味の素株式会社イノベーション研究所（品証部）
- 020-2 **ユビキノール（還元型 CoQ10）の継続摂取による認知機能の維持および睡眠への効果**
木下 徹^{1,2)}、藤井 健志³⁾、丸山 広達¹⁾、斉藤 功⁴⁾
1)愛媛大学大学院農学研究科 地域健康栄養学分野、2)ちいき進かがく株式会社、3)株式会社カネカ、
4)大分大学医学部 公衆衛生・疫学講座

- O20-3 認知症高齢者における栄養状態に関する記述疫学的検討
木村 藍^{1,2,3)}、杉本 大貴^{1,2)}、佐治 直樹¹⁾、新飯田 俊平²⁾、鳥羽 研二¹⁾、櫻井 孝^{1,3)}
1) 国立長寿医療研究センター もの忘れセンター、2) 国立長寿医療研究センター メディカルゲノムセンター、
3) 名古屋大学大学院 医学系研究科
- O20-4 軽度認知障害(MCI)の可能性のある人の食行動の特徴(第2報)—認知機能評価のための食行動尺度(EBS-cog)の作成
山下 英美^{1,2)}、齊藤 千晶¹⁾、黒野 隼¹⁾、小長谷 陽子¹⁾
1) 認知症介護研究・研修大府センター、2) 愛知医療学院短期大学 リハビリテーション学科 作業療法学専攻
- O20-5 摂食嚥下訓練の効果判定にオープンソースソフトウェアを使用した嚥下動態の評価法
橋本 薫¹⁾、中山 正²⁾
1) 新潟医療福祉大学 医療技術学部 診療放射線学科、
2) 総合リハビリテーションセンター・みどり病院 リハビリテーション部 言語聴覚療法科